

第1号議案

令和6年度事業報告及び収支決算について

I 概要報告

昭和54年6月に本協議会が設立されて以来、住民・企業・行政の連携と協働による地域社会の形成に向けて、コミュニティ活動を一層活性化するために様々な取組を展開してきた。

そして、全ての県民がコミュニティ活動に参加できるよう『広げようコミュニティの輪』のスローガンのもと、「心のふれあいを深める活動」、「健やかな心身を育てる活動」、「住みよいふるさとをつくる活動」、「郷土を知り、郷土を想う活動」の4つを活動項目とし、それぞれの地域課題に対応した活動を展開した。

Ⅱ 令和6年度実施事業

「彩の国コミュニティ活動推進の基本方針」に基づき、地域団体と様々な主体の連携・協働を進め、共助社会づくりを推進するため、次の事業を実施した。

1 コミュニティ活動の推進

多くの人にコミュニティ活動へ参加してもらうため、事例発表会の開催をはじめ、マスコット「サイコミ君」や情報紙、ホームページなど各種の媒体を活用して啓発活動を行った。

- (1) 広報活動の実施
- (2) 共助事例発表会等の開催
- (3) マスコット「サイコミ君」によるPR
- (4) 情報紙の発行
- (5) ホームページの運営
- (6) 支援型自動販売機の設置促進
- (7) 県民の日記念事業への協力

2 地域の推進団体への支援

コミュニティ活動の中心的役割を担う市町村協議会が行う事業に対し、助成を行った。

- (1) 市町村協議会への助成
 - ①地域における共生のための新たな事業（優先配分事業）
 - ②その他の事業
 - ア. 安心・安全な地域づくりの推進
 - イ. 未来を創る子どもたちの育成・子育てに希望が持てる地域づくりの推進
 - ウ. 豊かな自然と共生する地域づくりの推進
 - エ. 支え合い魅力あふれる地域づくりの推進
- (2) 他団体実施事業に対する後援等

3 コミュニティ活動実践者の表彰

住みよい地域社会を実現するため、積極的な実践活動を続けている方々の功績を顕彰することにより、より一層のコミュニティ活動の促進を図った。

- (1) シラコバト賞の贈呈
- (2) 彩の国コミュニティ協議会及び市町村コミュニティ協議会役員に対する表彰

4 協議会の運営

- 総会、理事会、企画委員会の開催

Ⅲ 令和6年度事業報告

1 コミュニティ活動の推進

(1) 広報活動の実施

市町村協議会と連携を図りながら、共助社会づくりやコミュニティ活動のPRを行った。

(2) 共助事例発表会等の開催

県内全域で「共助社会づくり」に取り組めるように、共助事例発表会を開催し、先進的な共助の取組や手法を紹介することにより、共助意識の醸成を図った。

令和6年6月14日「パパと地域のななめな関係」

NPO法人グリーンパパプロジェクト 代表理事 吉田 大樹

(3) マスコット「サイコミ君」によるPR

彩の国コミュニティ協議会のマスコットキャラクター「サイコミ君」を広報紙等に活用することで、コミュニティ活動等のPRを図った。

(4) 情報紙の発行

コミュニティ活動の活性化を図るため、協議会の事業や会員の活動状況、先進的な取組を紹介する会報を2回発行した。

表1

発行月	主 な 記 事 内 容
2024年11月 (会報第63号)	・令和6年度定期総会開催報告 ・市町村コミュニティ協議会役員に対する永年表彰 ・共助事例発表会 「パパと地域のななめな関係」 ・市町村コミュニティ協議会の取組 ○富士見市コミュニティ協議会 ○本庄市コミュニティ協議会 ○蓮田市コミュニティづくり推進協議会 ・会員紹介 ○松田産業株式会社 ○埼玉県更生保護女性連盟 ○埼玉県生活協同組合連合会
2025年3月 (会報第64号)	・令和6年度県民の日記念式典 第56回シラコバト賞 ・コバトンリサイクル募金 ・市町村コミュニティ協議会の取組 ○越谷市コミュニティ推進協議会 ○吉見町コミュニティづくり推進協議会 ○日高市コミュニティ協議会 ・会員紹介 ○株式会社エフエムナックファイブ ○埼玉県高等学校PTA連合会 ○恩賜財団母子愛育会埼玉県支部

(5) ホームページの運営

コミュニティ活動に関する情報を適時掲載し、情報提供に努めた。

(6) 支援型自動販売機の設置促進

令和6年度は下記6か所の支援型自動販売機について、覚書を締結した寄附者から、売上の一部を令和7年4月に寄附していただいた。

令和7年3月31日時点

表2

設置場所	台数	寄附者
ウェスタ川越	1	施設指定管理者N e C S T (ネクスト)
ふじみ野市立市民交流プラザ「フクトピア」	1	毎日興業株式会社
株式会社武蔵野銀行	1	株式会社武蔵野銀行
埼玉県県民活動総合センター	1	公益財団法人いきいき埼玉
大宮第二公園	1	公益財団法人埼玉県公園緑地協会 コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社
埼玉県障害者交流センター	1	社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団 コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社

(7) 県民の日記念事業への協力

会報において「県民の日」の広報を行うなど、県が実施する県民の日記念事業に協力した。

2 地域の推進団体への支援

(1) 市町村協議会への助成

コミュニティ活動の中心的役割を担う市町村協議会が行う安心・安全な地域づくり、未来を創る子どもたちの育成・子育てに希望が持てる地域づくり、豊かな自然と共生する地域づくり、支え合い魅力あふれる地域づくりを推進する事業に対し、助成を行った。

41 協議会 41 事業に助成 助成総額 3, 229, 648 円

① 優先配分事業

地域における共生のための新たな事業については該当がなかった。

② その他事業

ア. 安心・安全な地域づくりの推進

清掃活動や防犯を意識した環境整備活動の実施によりごみのないきれいな街を実現するとともに、防犯啓発グッズの配布を行う「安心・安全の地域づくり活動」（上里町）など、安心・安全な地域づくりを推進するための事業を19協議会が実施した。

イ. 未来を創る子どもたちの育成・子育てに希望が持てる地域づくりの推進

風揚げ大会において世代間交流や地域におけるコミュニティ活動の振興を図るとともに、大会に先駆けて小学生に凧の作り方や揚げ方を教える凧づくり教室を実施する「日高市手づくり凧揚げ大会」（日高市）など、未来を創る子どもたちの育成・子育てに希望が持てる地域づくりを推進するための事業を4協議会が実施した。

ウ. 豊かな自然と共生する地域づくりの推進

権現堂調整池及び大島新田調整池におけるクリーン作戦の実施により、河川環境の再生を図る「調整池清掃活動」（幸手市）など、豊かな自然と共生する地域づくりを推進するための事業を9協議会が実施した。

エ. 支え合い魅力あふれる地域づくりの推進

コミュニティのあり方について学び、今後のまちづくりを推進する一助とするため、気象予報士の講師を招いて開催する「まちづくり講演会」（越谷市）など、支え合い魅力あふれる地域づくりを推進するための事業を9協議会が実施した。

表3

地域 担当局	担当区域	市町村協議会		事業数	助成額
		設置数	実施数		
南 部	川口市、蕨市、戸田市	3	1	1	19,000円
南西部	朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町	7	5	5	417,000円
東 部	春日部市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町	7	5	5	392,000円
県 央	鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町	5	2	2	206,000円
川越比企	川越市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町	5	3	3	224,003円
東松山	東松山市、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村	9	4	4	428,000円
西 部	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市	5	2	2	254,000円
利 根	行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、杉戸町	11	9	9	592,645円
北 部	熊谷市、深谷市、寄居町	3	2	2	158,000円
本 庄	本庄市、美里町、神川町、上里町	4	4	4	406,000円
秩 父	秩父市、横瀬町、皆野町、長瀨町、小鹿野町	5	4	4	133,000円
合 計		64	41	41	3,229,648円

(2) 他団体実施事業に対する後援等

県内各地で展開されているコミュニティ活動を推進するため、各種団体が推進する行事等に対する後援等を行っている。令和6年度実績1件（加須市小学生ノーポイ運動創作品展）

3 コミュニティ活動実践者の表彰

(1) シラコバト賞の贈呈

道路や公園などの身近な場の清掃活動や花いっぱい活動、青少年の健全育成活動、施設におけるボランティア活動など、住みよい地域づくりのための地道な活動を長年実践されている方々を顕彰するため、200の個人及び団体にシラコバト賞を贈呈した。

なお、選考は各市町村協議会及び県協議会企画委員会で行い、表彰は11月14日、埼玉県との共催で開催した「県民の日」記念式典において行った。

表4

活動項目	推薦数			受賞者数		
	個人	団体	合計	個人	団体	合計
心のふれあいを深める活動	27	19	46	21	18	39
健やかな心身を育てる活動	56	11	67	49	9	58
住みよいふるさとをつくる活動	77	15	92	71	13	84
郷土を知り、郷土を想う活動	17	2	19	17	2	19
合 計	177	47	224	158	42	200

(注) 推薦数は基準に適格した数である。

(2) 彩の国コミュニティ協議会及び市町村コミュニティ協議会役員に対する表彰

彩の国コミュニティ協議会又は市町村コミュニティ協議会役員として、長年にわたり地域のコミュニティづくりに多大な貢献をされた2名に対し、6月14日に開催された彩の国コミュニティ協議会総会において表彰を行った。

4 協議会の運営

(1) 総会、理事会、企画委員会の開催

ア. 総会 (1回)

表5

実施年月日	審議項目
令和6年6月14日	○役員表彰 ○議案審議 第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について 第2号議案 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ○共助事例発表会 「パパと地域のななめな関係」 NPO 法人グリーンパパプロジェクト代表理事 吉田 大樹 氏

イ. 理事会 (2回)

表6

実施年月日	審議項目
令和6年5月17日 (書面開催)	(1)第1号議案 令和5年度事業報告及び収支決算について (2)その他 令和5年度第2回理事会結果報告について
令和7年3月19日 (書面開催)	(1)第1号議案 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について (2)その他 令和7年度定期総会の日程について

ウ. 企画委員会 (1回)

表7

実施年月日	審議項目
令和6年9月11日 (書面開催)	第1号議案 委員長の選任について 第2号議案 第56回シラコバト賞受賞者の最終選考について

(参考) 会員数について

表 8

区 分 \ 項 目		令和 6 年度当初 会 員 数	年度中の異動		令和 6 年度末 会 員 数
			加 入	退 会	
団体会員	県 域 団 体	1 1 1	0	1	1 1 0
	市町村協議会	6 4	0	0	6 4
	小 計	1 7 5	0	1	1 7 4
企業会員		3 4	0	0	3 4
行政会員		3 3	0	0	3 3
合 計		2 4 2	0	1	2 4 1
賛助会員					5

令和6年度収支決算

1 収 入

(単位:円)

款 項 目	当初予算額	補正額	現計予算額A	収入済額B	差引額 B-A	説 明
I 会 費	1,478,000		1,478,000	1,549,128	71,128	
1 会 費	1,478,000		1,478,000	1,549,128	71,128	
(1)構成団体会費	1,472,000		1,472,000	1,538,143	66,143	
(2)賛助会員会費	6,000		6,000	10,985	4,985	
II 補 助 金	5,396,000		5,396,000	5,396,000	0	
1 県 費 補 助 金	5,396,000		5,396,000	5,396,000	0	
(1)運営費等補助金	5,396,000		5,396,000	5,396,000	0	
III 着ぐるみ貸出	6,000		6,000	0	-6,000	
1 着ぐるみ貸出	6,000		6,000	0	-6,000	
(1)着ぐるみ貸出	6,000		6,000	0	-6,000	
IV 寄附金	140,000		140,000	275,896	135,896	
1 寄附金	140,000		140,000	275,896	135,896	
(1)寄附金	140,000		140,000	275,896	135,896	
V 諸 収 入	2,440,000		2,440,000	2,439,866	-134	
1 繰 越 金	2,104,000		2,104,000	2,104,605	605	
(1)前年度繰越金	2,104,000		2,104,000	2,104,605	605	
2 雑 収 入	336,000		336,000	335,261	-739	
(1)預 金 利 子	0		0	1,841	1,841	
(2)そ の 他 雑 入	336,000		336,000	333,420	-2,580	社会保険料被保険者負担分等
合 計	9,460,000		9,460,000	9,660,890	200,890	

2 支 出

(単 位 : 円)

款 項 目	本年度 予算額	補正額	現計予算額A	支出済額B	差引額 A-B	説 明
I 総 務 費	3,297,000		3,297,000	3,039,025	257,975	
1 会 議 費	291,000		291,000	94,210	196,790	
(1) 会 議 費	291,000		291,000	94,210	196,790	
2 事 務 局 費	3,006,000		3,006,000	2,944,815	61,185	
(1) 職 員 費	2,876,000		2,876,000	2,842,711	33,289	
(2) 旅 費	10,000		10,000	0	10,000	
(3) 庁 費	120,000		120,000	102,104	17,896	
II 事 業 費	4,809,000		4,809,000	4,711,046	97,954	
1 顕 彰 事 業 費	1,290,000		1,290,000	1,275,658	14,342	
(1) シラコバト賞 費	1,272,000		1,272,000	1,272,000	0	
(2) 役員表彰費	18,000		18,000	3,658	14,342	
2 情 報 活 動 費	189,000		189,000	180,000	9,000	
(1) 普 及 啓 発 費	9,000		9,000	0	9,000	
(2) 情報紙発行費	180,000		180,000	180,000	0	
3 活動推進組織支援費	3,330,000		3,330,000	3,255,388	74,612	
(1) 地域団体助成費	3,330,000		3,330,000	3,255,388	74,612	
III 予 備 費	1,354,000		1,354,000	87,380	1,266,620	
1 予 備 費	1,354,000		1,354,000	87,380	1,266,620	
(1) 予 備 費	1,354,000		1,354,000	87,380	1,266,620	
合 計	9,460,000		9,460,000	7,837,451	1,622,549	

剰余金

収入 ￥9,660,890

支出 ー ￥7,837,451

 ￥1,823,439

令和 7 年度監査結果

彩の国コミュニティ協議会
会 長 大 野 元 裕 様

令和 6 年度における彩の国コミュニティ協議会の収支について、
関係書類と照合の上、監査した結果、適正であることを確認しました。

令和 7 年 5 月 7 日

監 事

田中宣充

監 事

平野孝則

第2号議案

令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

I 令和7年度事業計画(案)

「彩の国コミュニティ活動推進の基本方針」に基づき、地域団体と様々な主体の連携・協働を進め、共助社会づくりを推進するため、次の事業を実施する。

1 コミュニティ活動の推進

多くの人にコミュニティ活動へ参加してもらうため、事例発表会の開催をはじめ、マスコット「サイコミ君」や情報紙、ホームページなど各種の媒体を活用して啓発活動を行う。

- (1) 広報活動の実施
- (2) 共助事例発表会等の開催
- (3) マスコット「サイコミ君」によるPR
- (4) 情報紙の発行
- (5) ホームページの運営
- (6) 支援型自動販売機の設置促進
- (7) 県民の日記念事業への協力

2 地域の推進団体への支援

コミュニティ活動の中心的役割を担う市町村協議会が行う事業に対し、助成を行う。なお、地域における共生のための新たな事業に対しては、優先的に支援する。

- (1) 市町村協議会への助成
 - ①地域における共生のための新たな事業（優先配分事業）
 - ②その他の事業
 - ア. 安心・安全な地域づくりの推進
 - イ. 未来を創る子どもたちの育成・子育てに希望が持てる地域づくりの推進
 - ウ. 豊かな自然と共生する地域づくりの推進
 - エ. 支え合い魅力あふれる地域づくりの推進
- (2) 他団体実施事業に対する後援等

3 コミュニティ活動実践者の表彰

住みよい地域社会を実現するため、積極的な実践活動を行っている方々の功績を顕彰することにより、より一層のコミュニティ活動の促進を図る。

- (1) シラコバト賞の贈呈
- (2) 彩の国コミュニティ協議会及び市町村コミュニティ協議会役員に対する表彰

4 協議会の運営

- 総会、理事会、企画委員会の開催

○事業概要

1 コミュニティ活動の推進

(1) 広報活動の実施

多くの人にコミュニティ活動に参加してもらうため、市町村協議会と連携を図りながら啓発活動を行うことにより、地域への愛着を深め、コミュニティ活動への参加の機運を高める。

(2) 共助事例発表会等の開催

県内全域で「共助社会づくり」に取り組めるよう、共助事業の事例発表会等を開催し、先進的な共助の取組や手法を紹介することにより、共助意識の醸成を図る。

(3) マスコット「サイコミ君」によるPR

多くの人にコミュニティ活動への参加を呼びかけるとともに、コミュニティ協議会の活動の周知を図るため、協議会マスコット「サイコミ君」を活用した広報活動を行う。

(4) 情報紙の発行

コミュニティ活動の一層の活性化を図るため、協議会の事業や会員の活動状況、県内外の先進的な取組を紹介する会報を発行する。

(5) ホームページの運営

協議会の活動状況や実施事業などの情報をホームページを通じて発信する。

(6) 支援型自動販売機の設置促進

企業や団体の協力をいただき、コミュニティ活動や共助社会づくりのPRを行うとともに、市町村コミュニティ協議会への助成事業に活用するため、支援型自動販売機の設置を促進する。

(7) 県民の日記念事業への協力

県が実施する県民の日記念事業に協力して、県民の日の周知を図るため、会報等により広報を行う。

2 地域の推進団体への支援

(1) 市町村協議会への助成

コミュニティ活動の中心的役割を担う市町村協議会が行う、安心・安全な地域づくり、未来を創る子どもたちの育成・子育てに希望が持てる地域づくり、豊かな自然と共生する地域づくり、支え合い魅力あふれる地域づくりを推進する事業に対して助成を行う。

なお、地域における共生のための新たな事業に対しては、優先的に支援を行う。

(2) 他団体実施事業に対する後援等

県内各地域で行われているコミュニティ活動に対して後援等の支援・協力を行う。

3 コミュニティ活動実践者の表彰

(1) シラコバト賞の贈呈

日頃、身近なところで住みよい地域社会を実現するため、積極的な実践活動を地道に続けている個人及び団体を顕彰する。表彰は、「県民の日」記念式典で行う。

(2) 彩の国コミュニティ協議会及び市町村コミュニティ協議会役員に対する表彰

彩の国コミュニティ協議会又は市町村コミュニティ協議会の役員として、長年、地域の様々なコミュニティづくりに多大な貢献をされた方々を顕彰する。表彰は、彩の国コミュニティ協議会総会で行う。

4 協議会の運営

協議会活動の円滑で効果的な運営を決定するとともに、会員相互の情報交換、連絡調整を行うため、総会、理事会、企画委員会を開催する。

Ⅱ 令和7年度収支予算（案）

1 収 入

（単位：千円）

款 項 目	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較 増減額	説 明
I 会 費	1,451	1,478	-27	
1 会 費	1,451	1,478	-27	
(1) 構成団体会費	1,443	1,472	-29	団体会費(5,000円×1口－300円)×171団体 企業会費(5,000円×2口－300円)×33社 行政会員(5,000円×2口－300円)×33団体
(2) 賛助会員会費	8	6	2	賛助会員(2,000円×1口－300円)×5人
II 補 助 金	5,396	5,396	0	
1 県 費 補 助 金	5,396	5,396	0	
(1) 運営費等補助金	5,396	5,396	0	
III 着ぐるみ貸出	6	6	0	
1 着ぐるみ貸出	6	6	0	
(1) 着ぐるみ貸出	6	6	0	2,000円×3団体
IV 寄附金	170	140	30	
1 寄附金	170	140	30	
(1) 寄附金	170	140	30	支援型自動販売機
V 諸 収 入	2,156	2,440	-284	
1 繰 越 金	1,823	2,104	-281	
(1) 前年度繰越金	1,823	2,104	-281	
2 雑 収 入	333	336	-3	
(1) 預 金 利 子	0	0	0	
(2) そ の 他 雑 入	333	336	-3	社会保険料被保険者負担分等
合 計	9,179	9,460	-281	

収入 9,179

支出 － 9,179

差 0

2 支 出

(単 位 : 千 円)

款 項 目	本年度 予算額	前年度 予算額	比 較 増減額	説 明
I 総 務 費	3,198	3,297	-99	
1 会 議 費	200	291	-91	
(1) 会 議 費	200	291	-91	講師謝金、通信運搬費、会場借上料等 (総会・理事会・監査・企画委員会)
2 事 務 局 費	2,998	3,006	-8	
(1) 職 員 費	2,863	2,876	-13	非常勤職員雇用(1人)・社会保険料
(2) 旅 費	10	10	0	
(3) 庁 費	125	120	5	消耗品、切手等
II 事 業 費	4,927	4,809	118	
1 顕 彰 事 業 費	1,360	1,290	70	
(1) シ ラ コ バ ト 賞 費	1,343	1,272	71	募集、審査、表彰
(2) 役員表彰費	17	18	-1	
2 情 報 活 動 費	237	189	48	
(1) 普 及 啓 発 費	9	9	0	マスコットを活用したPR
(2) 情報紙発行費	228	180	48	
3 活動推進組織支援費	3,330	3,330	0	
(1) 地域団体助成費	3,330	3,330	0	市町村協議会助成金
III 予 備 費	1,054	1,354	-300	
1 予 備 費	1,054	1,354	-300	
(1) 予 備 費	1,054	1,354	-300	
合 計	9,179	9,460	-281	

第3号議案

役員を選任(案)について

協議会役員の任期満了に伴い会則第7条第2項の規定により、次のとおり役員を選任する。

(順不同)

	役職名	氏 名	所 属 団 体 等
1	会 長	大 野 元 裕	埼玉県知事
2	副会長	高 畑 博	埼玉県市長会副会長・ふじみ野市長
3	副会長	江 原 貞 治	埼玉県商工会連合会会長
4	副会長	上 岡 悦 子	(一社) ガールスカウト埼玉県連盟元連盟長・元埼玉県公安委員会委員長
5	専務理事	横 内 ゆ り	埼玉県県民生活部長
6	常務理事	島 村 克 己	埼玉県県民生活部県民共生局長
7	理 事	小谷野和博	埼玉県中小企業団体中央会会長
8	理 事	星 野 明 弘	特定非営利活動法人埼玉県レクリエーション協会副会長
9	理 事	岩 崎 浩 司	埼玉県スポーツ推進委員協議会事業研修委員長
10	理 事	小 船 隆 一	(公社) 日本青年会議所関東地区埼玉ブロック協議会会長
11	理 事	柿沼トミ子	埼玉県地域婦人会連合会会長
12	理 事	大井川芳江	恩賜財団母子愛育会埼玉県支部副支部長
13	理 事	奥 勝 宏	(一財) 埼玉県交通安全協会常務理事(事務局長)
14	理 事	林 昌 己	(一社) 埼玉県子ども会連合会会長
15	理 事	池 田 宏	「小さな親切」運動埼玉県本部事務局長
16	理 事	石 川 未 彩	埼玉県青少年相談員協議会会長
17	理 事	永 沢 映	(公財) いきいき埼玉理事長
18	理 事	金 井 忠 男	(一社) 埼玉県医師会会長
19	理 事	小 池 和 明	埼玉県農業協同組合中央会専務理事
20	理 事	堀光美知子	(一社) 埼玉県商工会議所連合会専務理事
21	理 事	坂 倉 隆	(一社) 埼玉県経営者協会事務局次長
22	理 事	関 根 肇	(一社) 埼玉県バス協会専務理事
23	理 事	大 原 佳 子	サイタマ・レディーズ経営者クラブ会長
24	理 事	小 池 哲 哉	東日本電信電話㈱執行役員 埼玉事業部長兼埼玉支店長
25	理 事	草 生 一 英	㈱武蔵野銀行執行役員
26	理 事	加 藤 和 徳	㈱埼玉りそな銀行常務執行役員
27	理 事	川 原 泰 博	㈱テレビ埼玉代表取締役社長
28	理 事	井 上 健 次	埼玉県町村会会長・毛呂山町長
29	理 事	加 藤 一 彦	埼玉県生活協同組合連合会事務局長
30	理 事	細 井 京 逸	日本ボーイスカウト埼玉県連盟副理事長
31	理 事	猪野塚弘樹	ライオンズクラブ国際協会330-C地区ガバナー
32	理 事	大久保勝子	埼玉県交通安全母の会連合会会長
33	理 事	平 本 一 郎	埼玉経済同友会代表幹事
34	理 事	蓮 沼 義 典	埼玉県公民館連絡協議会副会長

	役職名	氏 名	所 属 団 体 等
35	理 事	足 立 朋 彦	蕨市コミュニティ運営協議会会長
36	理 事	清 水 良 介	志木市コミュニティ協議会会長
37	理 事	高 橋 美 智 子	春日部市コミュニティ推進協議会会長
38	理 事	内 田 彰	(一社) 北本市コミュニティ協議会副会長
39	理 事	宮 岡 寛	川越市自治会連合会会長
40	理 事	藤 間 隆	川島町コミュニティ推進協議会会長
41	理 事	渡 邊 一 美	ときがわ町コミュニティ協議会会長
42	理 事	安 田 敏 男	所沢市自治連合会会長
43	理 事	長谷川弘行	羽生市コミュニティ協議会会長
44	理 事	金 子 雄 司	久喜コミュニティ推進協議会会長
45	理 事	安 藤 達 彦	寄居町コミュニティ協議会理事
46	理 事	坂 田 美 子	神川町コミュニティ協議会会長
47	理 事	田 代 勝 三	秩父市町会長協議会会長
48	監 事	平 野 孝 則	(公社) 埼玉県栄養士会代表理事会長
49	監 事	田 中 宣 充	埼玉県商店街連合会副会長

※ 付帯事項

- 1 所属団体を代表して選出されている役員については、彩の国コミュニティ協議会総会終了後において、当該団体の役職に変動が生じた場合には、所属団体から新たに推薦を受けた者を充てるものとする。任期については、前任者の残任期間とする。
- 2 1の場合には、次回総会に報告することとする。

【連絡事項】

令和6年度第2回理事会について

令和6年度第2回理事会の書面審議（令和7年3月19日）の結果について、第1号議案は書面表決の過半数の賛成をもって可決されましたことを御報告いたします。

構成役員数43、回答数42、回答率97.7%

議案	賛成	反対	辞退
令和7年度事業計画（案）及び収支予算（案）について	42	0	1

※役員数には、会長、専務理事、常務理事を含めていません。